

# 令和4年度ラダー1または2のリフレクション研修を受講した皆様へ

リフレクション研修を受講したキャリア初期看護師における  
研修効果およびリフレクション能力成長実感に影響を及ぼす要因

## はじめに

令和4年度鳥取大学医学部附属病院看護部のラダー1またはラダー2の研修で、リフレクション研修を受講した看護師を対象に、研修評価に関する臨床研究を実施しています。この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

## 1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、鳥取大学医学部附属病院看護部研修計画のもと、令和4年度9月に実施されたラダー1リフレクション研修と12月に実施されたラダー2リフレクション研修を受講した看護師を対象に、研修前、研修直後、令和4年度末に行ったアンケートの情報をもとに、研修での学びの活用による研修効果とリフレクション能力の成長実感に影響を及ぼす要因について後方視的に検討します。

すべての情報は、鳥取大学医学部保健学科基礎看護学講座で集計されます。なお情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究に参加される方には、他の研究参加者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

## 2. 取り扱う調査項目

研修前、研修直後、年度末に行ったアンケートから、以下の項目を集めさせていただきます。

- ・ 所属部署、研修名
- ・ 研修を受講する際に辿るプロセス「学習レディネス」、「研修マッチング」、「実践レディネス」、「実践意志」に関する得点
- ・ 学びに影響を与える要因「成長意欲」、「受講環境」、「研修メンバー」、「上司支援」、「職場環境」、「研修後交流」に関する得点
- ・ 学びの実践による「研修効果」に関する得点
- ・ リフレクション能力得点およびリフレクション能力成長実感得点
- ・ リフレクション能力を高めるための自己課題と方略に関する記述内容
- ・ リフレクション研修で学んだことの具体的活用方法と学びの活用による看護実践変化に関する記述内容
- ・ リフレクション研修で学んだことを活用するための支援ニーズに関する記述内容

### 3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2025年3月31日まで行う予定です。

### 4. 個人情報保護の方法

令和4年度9月に実施されたラダー1リフレクション研修と12月に実施されたラダー2リフレクション研修を受講した看護師の情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化\*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして個人情報の管理については十分に注意を払います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、氏名など、個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの方のものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

### 5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた研究対象者個人には直接的な利益として、リフレクション研修による学びの実践を振り返ることで、研修効果を評価することができます。また、研修効果およびリフレクション能力成長実感に影響を与える要因と要因間の関連性が明らかになることで、有用な研修方法や研修後も実践の場でリフレクションを行っていくための支援のあり方について提示できる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた方への謝礼等はありません。

不利益・・・アンケート結果からの情報収集のみであるため、特にありません。

### 6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

### 7. 研究への情報使用の取り止めについて

情報を研究に用いられたくない、または鳥取大学医学部保健学科基礎看護学講座への情報の提供を停止したい場合には、研究に関する通知・公開1ヶ月後まで取り止めることができます。取り止めに希望された場合でも、上司と気まずくなることはありません。また、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。

取り止めの希望を受けた場合、個人の情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

## 8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、令和3年度科学研究費助成事業の研究助成（若手研究）で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

## 9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に個人情報明らかになることはありません。

## 10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

## 11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

### 【研究責任者】

奥田 玲子 鳥取大学医学部保健学科基礎看護学講座 准教授  
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86  
TEL/FAX：0859-38-6303

\*本ポスターは、倫理審査委員会承認後、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載します。

(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)